

学友会の組織

学友会とは、学生全員を会員として構成されている学生の自治組織です。その目的は、「会員相互の親和協同により教養の向上、健康の増進を図り、大学教育の拡充発展に資すること」にあります。この目的を達成するための具体的な活動には、会員たる学生の総意を集約して関係機関に働きかけていく活動、各委員会で学生自らの発案でさまざまな行事を企画・実行していく活動、それぞれの人間形成に資するものとしてのサークル・同好会活動があります。これらすべての活動を統轄するのが学友会執行部であるといえます。

① 学友会執行部

毎年12月に行われる役員選挙で得票上位9名が役員となり、学友会全体を運営していきます。学友会の運営費用は学生一人一人が納める会費（年会費7,000円）で成り立っています。

② 代議員会

代議員は各クラスから2名選出し、執行部あるいは各クラスなどからの提案を審議・決定します。正副議長（3名）は代議員の互選で選ばれ、総会の議長団も兼ねます。

総会は全学生参加で毎年一回開かれ、予算、決算の承認や会則の改正など学友会の重要事項が提案、審議決定されます。

③ 各委員会

執行部の方針に基づき、それぞれの事業の企画、運営にあたります。

④ 代理学友会兼会計監査委員会

代議員の互選によって4名選び、執行部不在のとき（教育実習など）執行部の代理をするとともに、年2回（10月末、3月末）学友会会計の監査をします。

⑤ 選挙管理委員会

代議員の互選によって委員を5名選び、役員選挙の実施にあたります。

⑥ サークル部長会

各サークル・同好会の正・副部長によって構成され、幹事長1名、副幹事長2名を選び、サークル・同好会活動の諸問題を協議します。

⑦ 教職員学生連絡協議会

学友会与大学当局（学生支援部）とが話し合う場であり、学期ごとに開かれることになっています。

充実した課外活動のために

課外活動とは、正課の授業以外の諸活動をさしますが、主として学友会および学内サークル・同好会による学生の自主的な活動を意味します。課外活動は、正課の授業に劣らず、人間形成上大きな役割を担っています。そこで得られるさまざまな経験、いろいろな人との触れ合い、さまざまな知識や技能の習得は、皆さんの大学生生活を豊かなものにし、その後の人生にも大きな影響を与えるかも知れません。課外活動に積極的に参加し、充実した有意義な学生生活を送ってください。

1 サークル・同好会の結成及び継続

同好会等を新たに作る場合、結成願を学友会に提出し、代議員会の承認を経たうえで、所定の「団体結成届」を、執行部を通じて学務課（学生係）に届け出る必要があります。

また、すでに存在している団体も、毎年5月末までに所定の「団体活動継続届」（見本参照）を執行部を通じて学務課（学生係）に届けなければなりません。

以上の手続きをしていない場合、「学生教育研究災害傷害保険」が適用されませんし、施設の使用が認められないことがありますので注意してください。

2 課外活動の時間

通常の活動は午後5時半までとなっています。総務課（総務係）に届けを出して延長することができますが、遅くとも午後8時までです。

3 学外での活動（発表会、遠征試合、団体旅行、合宿など）

事前に責任者が学務課（学生係）に「学外活動願」（見本参照）と参加者名簿を届け出て、学生支援部長を経て、学長の承認を得てください。

4 課外活動登録団体（サークル・同好会）

本学のサークル・同好会活動は、学友会の傘下に文化系・体育系が活動しています。既存のサークルの中に自分が望むようなサークルがなかった場合、有志を募って新しいサークルを結成することができます。

	登録団体名（順不同）	顧 問		登録団体名（順不同）	顧 問
文 化 部	文芸・漫画研究会	塚本泰造先生	体 育 部	バレーボール	塚本泰造先生
	茶道部	佐藤芳信先生		バスケットボール部	椋木香子先生
	合唱団	山下恵子先生		ソフトテニス	岩切徹志先生
	美術部	守川美輪先生		卓球	江村理奈先生
	吹奏楽部	田中幸子先生		フットサル	中武亮子先生
	軽音楽部	末平浩康先生		ソフトボール	桑畑洋一郎先生
	F A M	斎藤典子先生			

(各書類見本)

団体活動継続届

学生支援部長	学生担当	学友会長	顧問

宮崎学園短期大学学生支援部長 殿

平成 年 月 日

下記のとおり団体活動を継続したいので、ご許可くださいますようお願いいたします。

記

団体名	(サークル・同好会)	(昭和・平成)	年結成
構成員数	学外所属団体		
活動の目的			
部長	住所〒	科 年 組 番	氏名 TEL
副部長	住所〒	科 年 組 番	氏名 TEL
会計	住所〒	科 年 組 番	氏名 TEL
会費	(年・月)	円	
顧問			
学外指導者	氏名 住所〒	所属	TEL

事務局長	用度係

団体名 _____

平成 年 月 日

活動内容 (この欄は借用額を兼ねる)

活動日	
活動時間	
活動場所	
活動内容	

記念館部室	
-------	--

責任者 科 年 組 番
氏 名 印

各団体は構成員名簿を付け、顧問の印を貰った後、執行部へ届けること。

学 長	学長補佐	学生支援部長	事務局長	学生担当者	顧 問

学外活動願

平成 年 月 日

宮崎学園短期大学学長 殿

下記のとおり学外活動をしたいので、ご許可くださいますようお願いいたします。

記

行 事	
活 動 内 容	
期 間	平成 年 月 日 時 分 ～ 月 日 時 分
場 所	
連 絡 先	TEL
そ の 他	

責 任 者	団体名	
	学 科	
	氏 名	

参加者名簿を添付すること

学 外 者 招 聘 願

学 長	学長補佐	学生支援部長	学生担当者	顧 問

平成 年 月 日

宮崎学園短期大学学長 殿

下記のとおり学外活動をしたいので、ご許可くださいますようお願いいたします。

記

招 聘 目 的		
日 時 場 所		
講 師	〒 住所	
	氏名	TEL
	略歴	
謝 礼 金 額		

責 任 者	団体名	
	学 科	科 年 組 番
	氏 名	